

AIST歩行属性判定システムによる日常生活歩行計測

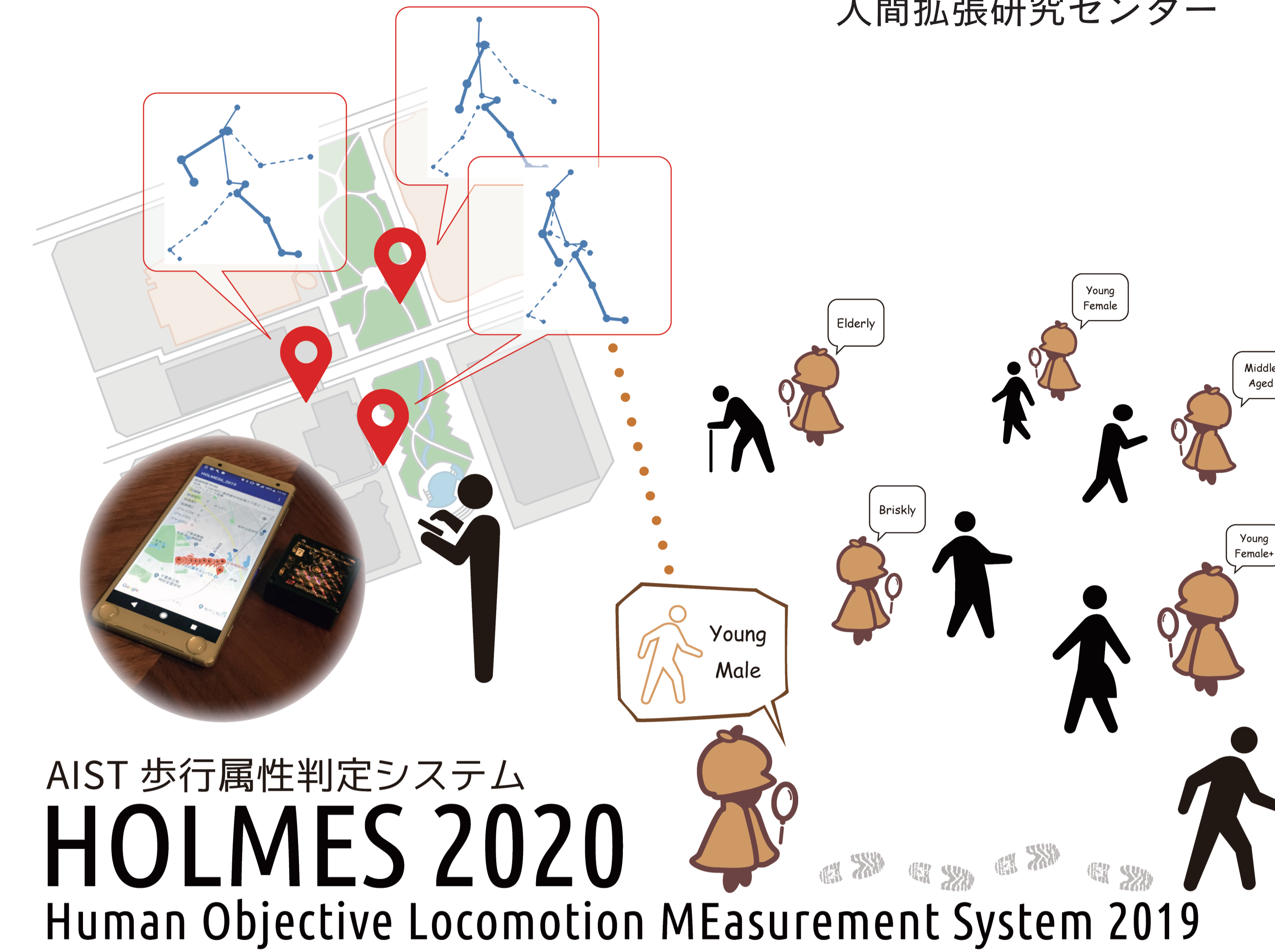
小林吉之, 藤本雅大, 中嶋香奈子, 肥田直人, 五十嵐健太, 沓澤岳
運動機能拡張研究チーム

開発経緯

AIST 歩行属性判定システム HOLMES は、様々な世代の方々が、ご自身の歩き方に関心を持つきっかけにしたいと考えて開発しています。歩行は、人間にとってもっとも基本的な移動様式です。ただ歩くだけのものではありませんが、歩き方によっては見た目の印象（カッコイイ歩き方、だらしない歩き方など）や、機能面（疲れやすさ、転びやすさなど）に明確な違いがでます。

HOLMES2020 では、日常生活歩行について、加工していない生データを取得することができます。これによってさまざまな観点での分析が可能となります。このポスターでは、HOLMES2020 の機能について紹介します。

HOLMES2019によって皆様が、ご自身の歩き方に関心を持つきっかけとなり、その結果これまでよりもご自身に合った歩き方の習得につながれば、人間の歩行の研究者としてうれしく思います。



システム構成



ANDROID 系端末 (iOS 未対応)
IMU センサ: マイクロストーン社製 RF-8
クラウドシステム

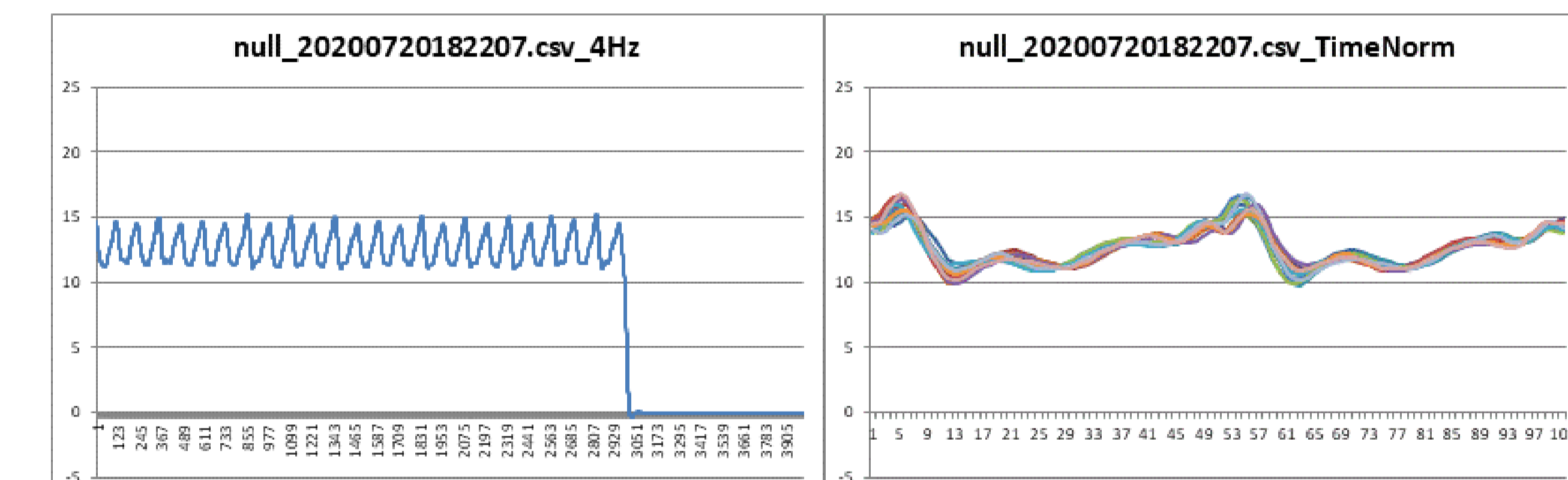
GPS と連動した計測



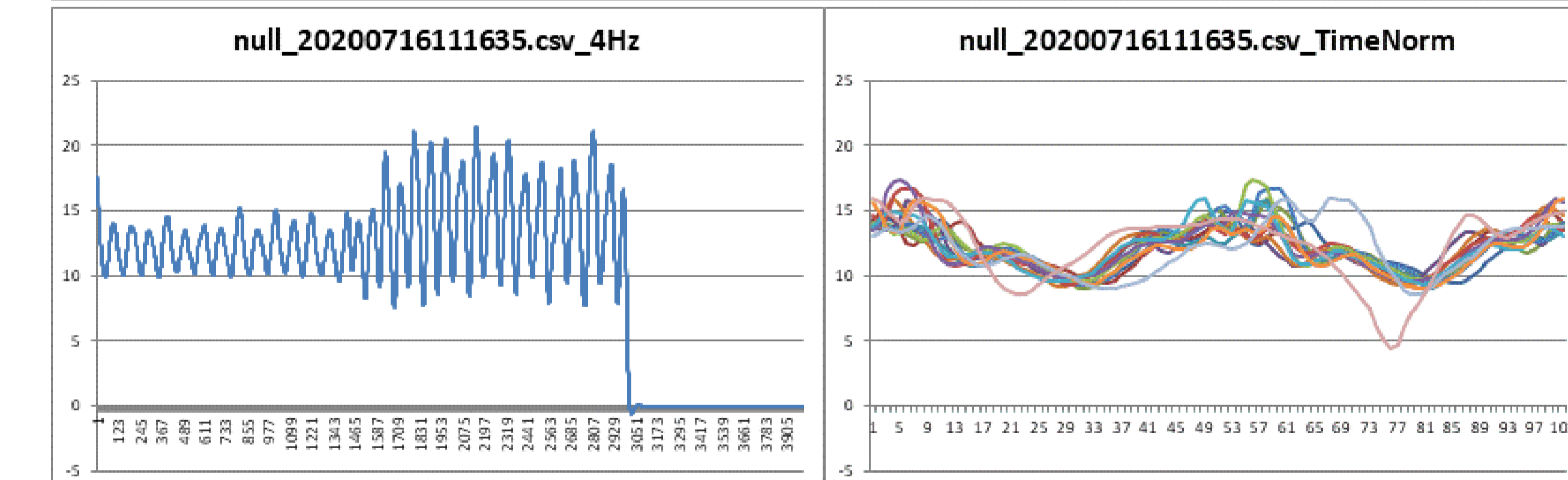
いつ・どこで・だれが・どのように・歩いていたかの分析が可能
実験室での歩行に関する研究がどこまで実態に即しているのか?

取得されたデータから推測される歩行形態

晴れの日
通常歩行



途中で
走り出した?



雨の日の歩行
普段よりばらつく?

